

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和２年度 野村ダム施設改造総合評価業務
業務概要	本業務は、令和２年度に実施する野村ダム施設改造に係る概略検討統について、技術的助言、指導および総合評価を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 肱川ダム統管理事務所長 清水 宰 肱川ダム統管理事務所 愛媛県西予市野村町野村 ８－１５３－１
契約年月日	令和２年８月２７日
契約業者名	(一財) ダム技術センター
契約業者の住所	東京都台東区池之端 ２－９－７
契約金額	14,905,000円 (税込み)
予定価格	15,026,000円 (税込み)
落札率	99.19 %
随意契約によることとした理由	本業務は、令和２年度に実施する野村ダム施設改造に係る概略検討等について、技術的助言、指導および総合評価を行うものである。 本業務を遂行するためには、既設ダムの施設改造における設計・施工計画検討の評価における高度で専門的な技術が要求されることから、公平性透明性及び客観性が確保される(簡易)公募プロポーザル方式による選定を行うものとした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、１者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致した提案であると認められたため、上記業者を特定したものである。 よって会計法２９条の３第４項及び、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、随意契約を行うものである。
業務場所	肱川ダム統管理事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和２年８月２８日
履行期間(至)	令和３年２月２６日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス(ＰＰＩ)(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」